



筑後市地域自立支援協議会

就労部会

令和4年5月11日（水）

Zoom開催



はうす、あいあい、植田病院
プラムの小径、ディアスポラ
モリッチ、ハローワーク八女
ケア・ジャパン、デュナミス
筑後市手をつなぐ育成会
ゆかり、筑後特別支援学校
筑後市役所福祉課
ちくたくネット、事務局

14事業所 17名参加

テ ー マ

市民に向けた障害者就労の周知活動について

障害者の方の就労について周知が行き届いてない現状があり、まずは自分たちがどんな仕事をしているのかを地域に知ってもらいたい！との部会員からの意見があり、そのためにどのようなPRの仕方があるかをみんなで検討しました。

参加者からの
意見

- 自社製品を各地で訪問販売を行いPRする
- 施設外就労などを通して、実際に作業している現場を見もらう
- 筑後市内の企業の方を中心とした集会を開き、障害者雇用を知る機会を作る
- 「環境パートナー事業」を登録して清掃活動を行う
- テレビ、ラジオなどメディアを使ったPR



「環境パートナー」事業とは

ゴミ拾いや除草作業などの環境美化等のボランティア活動を行政が支援する取り組みのことです。登録すると、活動に必要な物品（ゴミ袋やぼうき、鎌など）の提供、サインボード（環境美化活動を行っている団体名などを記載したアピールボード）の設置があります。また、活動中は筑後市民総合災害補償制度の対象となり、安心してご参加頂くことができます。



参加者からの意見で多かったのは筑後市が取り組んでいる「環境パートナー事業」への登録でした。ボランティア活動を通して、障害者就労を地域にPRし、新たな就労へと繋がる仕組み作りができればと思います。実際の清掃美化活動への参加が難しい方は、掃除道具の制作、準備など何らかの形で関わって頂くことで、より多くの方の参加が可能になればと思います。